お年寄りの福祉について

『お年寄りの見守り』関連のサービスについて

	対 象 者	内 容	費用等
見守り SOS	医師から「日常生活に支障を きたす認知度」と診断された 認知症高齢者	SOS シールを配布し、警察に保護されたときに、迅速に本人を特定する。	無料
配食サービス	65 歳以上のひとり暮らし 及び高齢者のみ世帯で 自力で調理が困難な方	安否確認と栄養摂取を 目的に毎日 1 食を配食	一食 300 円
緊急通報システム	65 歳以上のひとり暮らし で必要と認められる方	急病・事故等の緊急時、 センターに通報し円滑な 救助・援助につなげる	設置負担金 (所得による)

『介護・認知症予防』の教室等について

①脳 の 健 康 教 室: 教材を使用し簡単な計算と音読で楽しく脳を鍛える認知症予防

②おたっしゃ教室: タオル体操、コグニサイズ、音楽教室等

③いきいき体操教室: 身体機能の維持と健康増進のための軽体操

④シニアカレッジ教室: 医師、歯科医師等の専門職による介護予防に関する講義 ⑤地域ふれあい交流事業: 民生委員や福祉委員が主体となったレクリエーションや茶話会等 ⑥はつらつ元気教室: 専門職による認知症予防・食に関する講義、歯科検診等

⑦「 通 い の 場 」: 市の指定する研修を受講した地域のボランティアの方による

集会所等での介護予防活動

※一般介護予防事業として65歳以上の方が対象

相談窓口について

名称	住所/電話番号	日時
羽島市地域包括支援センター (高齢者総合相談センター)	羽島市福寿町浅平 3-25 ☎394-2521	月〜金曜日 午前 8:30〜午後 5:15 (夜間および土日祝年末年始 は電話での対応)
羽島市役所 高齢福祉課	羽島市竹鼻町 55 ☎392-1111 (内線:2556)	月〜金曜日 午前 8:30〜午後 5:15 (土日祝、年末年始を除く)

地域包括ケアシステム

団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供されるのが地域包括ケアシステムです。

